

北インター 進捗状況は



議員 菊地 光明 (新 生 会)

問

答

調査・設計業務を進めている

問 山田北インターフル化に向けた作業も順調に進んでいるようですが、フル化に伴う買収用地面積はどの程度で、地権者は何名か。

佐藤町長 山田北インターフル化の進行状況については、現在、三陸国道事務所で調査・設計業務を進めており、町では同事務所と協力し、土地所有者に対する用地測量の事前説明や個別案件への相談対応にあたりつつある。必要となる用地の面積及び地権者数につ

いては、整備予定箇所に隣接する土地を含めた範囲で調査を行っている段階にあるため、現時点ではお示しすることができないとのことである。早期整備のためには、用地取得を円滑に進めることが重要。引き続き三陸国道事務所と連携し、事業の推進に取り組んでいく。

問 北インターの早期完成のためにも用地問題は重要と捉えているが、現在分かる範囲で良いが、地権者を何名



早期完成が期待される北インター

と想定しているのか。

佐々木建設課長 三陸国道事務所においては、現在調査中だが、相続関係者を含め約30名くらいと予定している。

問 フル化に向けた豊間根地区の振興は。

町長 現在、事業展開を進めるため担当課が集まり、事業スキームの検討を進めている。



改修が必要な女川周辺地域

問

女川周辺の 改修計画は

答

舗装等の改修を行う

問 女川改修工事も近いうちに完成の見込みであるが、工事に伴い道路や舗装など傷みが激しいが、改修計画はどうか。

町長 女川改修工事に伴う道路の改修計画については、田の浜地区の低地部側の町道前須賀・タブ

の木荘線の一部区間においては、路面に段差が生じるなど全体的に劣化や損傷が進行していることから、今後、河川工事と併せて舗装等の改修を行うこととしている。また、他の路線についても必要に応じて補修を行うなど、適正な維持管理に努めていく。

その他の質問

- ◆ 限界集落へのコーディネーター配置は
- ◆ 町道金浜線の整備計画は
- ◆ 移動通信システムの現状は
- ◆ 船越半島の現状把握と将来性は
- ◆ 町職員の定数問題は